

開催協議会名	令和4年第2回雲南警察署協議会		
開催日時	令和4年6月16日（木）午後2時から午後4時まで		
出席者	協議会委員	7人（中祖会長、松浦副会長、伊藤委員、村尾委員、吉長委員、梶谷委員、内田委員）	
	警察署	11人（署長、副署長、総務課長、留置管理課長、会計課長、生活安全課長、三成広域交番所長、掛合広域交番所長、刑事課長、交通課長、警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年下半期速度取締り指針 2 令和3年中の犯罪情勢と対策 3 令和3年中の交通事故情勢と対策 4 山岳遭難事案に対する対応状況
		説明概要	関係課長等が、諮問事項に関する現状、課題等について説明した。
		答申(意見等)	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年下半期速度取締り指針 交通事故の発生が多い時間帯は、午前8時、午後1時及び午後5時とのことであるが、午後1時が多いのは意外であった。 発生原因の分析に基づいた的確な取締りの実施を願う。 2 令和3年中の犯罪情勢と対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 特殊詐欺被害の防止について、警察署員が地域住民とともにケーブルテレビに出演して、啓発活動を行っていた。 内容が面白く、理解しやすかったので、今後も地域住民が興味を引く内容の啓発活動を行ってほしい。 (2) 新任警察官による出前講座を聴講した。 警察官から直接話を聞くのは効果的であり、今後も平素のパトロール活動等を通じて、地域住民に話しかけてもらい、安心感を醸成してほしい。 3 令和3年中の交通事故情勢と対策

			<p>公民館における高齢者サロンにおいて、交通事故防止教室が開催されたが、内容が非常に面白く、ボランティアで来ていた若者も熱心に聞いていた。</p> <p>交通安全教室は、世代を問わず効果があると思われるので、若者世代に対しても積極的に開催してほしい。</p> <p>4 山岳遭難事案に対する対応状況</p> <p>山岳遭難の発生を防止するため、危険箇所には看板を設置するなどの対策が必要である。</p> <p>また、登山届を提出させる仕組みを作れば、発生時の捜索・救助活動に活用できる。</p>
<p>委員からの意見・提言</p>		<p>1 外国人への理解の促進</p> <p>地域に住む外国人が増え、それに伴い日本語教室も充実してきた。警察においても、警察活動について外国人へ理解を促進してほしい。</p> <p>2 当事者の立場に立った対応の推進</p> <p>(1) 交通違反の取締りに当たり、違反者が先を急いでいる場合は、事後処理を行うなどの便宜を図ってほしい。</p> <p>(2) 交通事故の当事者は、気が動転して冷静な判断ができない場合があることから、そのような人に配慮した、当事者に寄り添った対応を心がけてほしい。</p> <p>3 パトロール活動等の強化</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向となれば、県外との往来が増え、地域住民と県外者とのトラブルも増えると思う。地域住民が犯罪被害に遭わないよう、パトロール等を強化してほしい。</p>	
<p>視 察</p>	<p>なし。</p>		
<p>委員からの感想</p>			<p>「優しいお巡りさん」というタイトルで投稿された記事を読んだことがある。</p> <p>内容は、巡回連絡に来た警察官に、家族が亡くなったことを伝えたところ、警察官も一緒に泣いてくれたというものであった。</p> <p>このように、地域住民は警察官に対し、優しく心に寄り添う活動を期待している。</p>

<p>そ の 他</p>	<p>なし。</p>
<p>写 真</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【署長挨拶】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【関係課長説明】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【協議状況】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【協議状況】</p> </div> </div>